

2017年 11月～12月

11月19日（日）

成田のリハビリテーション病院から。9月15日にランニング中の事故により日赤からこちらに10月16日に移動することになる。こちらで早くも1月以上経つ。どこまで必要なのかわかりにくいのが感想。焦りはどこにでもある。

11月20日（月）

昨日は1週間ぶりに会社と自宅に行く。会社で前回同様、書類の確認、整理を行なったが、今後の事を考えると、何とも虚しい作業。

11月24日（金）

毎日、精一杯送っているつもりであるが、不安と疑問だらけである。いつまで続くのか、先はどうなるのか？（自分と周辺その他）全ての原因と理由は間違いなく自分にある訳であるが、考えてもどうにもならないが納得いかないの一言。とにかく現状復帰したいのみ。やはり、従来生活はそれなりに苦痛の連続ではあるが、これ以上のモノは無い。

出来る事、やらなくてはならない事

すみやかな現状復帰

人様に迷惑がかからない程度に確実な速やかな復帰

挨拶書面の作成（何が原因でどれくらいの期間、現状放棄したのか）

少しでも誠意を表す為の試み

チラシ企画、作成、配布作業

12月10日（日）

時間経過は本当に訳がない。ここに来て、既に2ヶ月近く。毎日の生活内容は案外と淡々としている。ただ、一応無駄なく有効に過ごそうと努力はしているつもり。で、結果については常に疑問が残る。当然まだまだやるべき事、自分から積極的に踏み込むべき事あるだろうなと思う。

書いてもしょうがないだろうが、愚痴やストレスは貯まるようだ。先月、11月15日に経過報告や今後の事を話し合ったが、今後の予定内容が見えて来ない。何度も希望は言わせてもらっているつもりであるが、詳細が帰って来ない。それでいて、事務所管理人達の声は騒々しい。そもそも、要望を伝えている以上、経過を含め、時系列としての詳細、予定を知らしめて欲しい。例えば、ここ数日の動きとか、予定と比較してどうなっている。足りている、どこが不足だとか。だからどこを、いつまでにここまで努力しようとか、伝える事はいろいろあると思える。残念その期待は予想を反している。

12月14日（木）

現在、早朝ではあるが、本日カンファレンス、今後の予定等の打合せを予定している。

12月19日（火）

こういう時だからこそ、なるべく頻繁に書き込む事は必要だろう。前にも書いたが、月一カンファレンスが先日有ったが、何とも個人的なわだかまりは残る。ここは治療病棟である以上、集団生活場所でもある。それだけでもストレス要因は多く抱えるはずだが、多分ここも然りだと思う。一番大きなストレスは一体いつまでここでの生活、改善活動が続けなくてはならないのだろうという事。当然、人それぞれ環境も治療の内容も違って来るので、早く遅いは言えないのだろうが、違いは露骨に見えてしまうことがキツイ。また、9月15日からのブランクを考えただけでも、気持ちの焦りは高まるばかりである。どうしても自分の場合は、多少時間が掛かっても、少しでも改善する事で後から落ち着いて取り返して行こうという考えの切替が出来ない。昨晩は飯田町の佐藤さんが来られたが、そんな事を話させてもらった。あくまでも自分の愚痴話に終始する。自分では現段階でどれだけ今までの仕事としての業務をこなして行けるのかが大きなポイントである。小学生の漢字書込みもままならない現状で、若干の不安は残る。当然自分の努力次第で改善していく事は優先順位高く目指すべきである。問題はそれこそが現在のリハビリ治療の大きな目指すべきポイントではあるだろうが、その分自分の仕事上のマイナスもそのまま継続すべきなのかわからない。

2017年11月～12月（入院中）.txt

12月20日(水)

昨日、家内が支社の会議の後に来た。いろいろ買い込みをしてもらったが、コーヒー関係の品物は素晴らしい。久々に自分で入れるコーヒーに満足している。で、これらに合わせて何やかや、やたらと飲み食いする様になった様だ。良いんだろうかと若干気になるところ。

遅い時間に家内と電話して、何となく更にもやついて来た。単純に自分の回復の遅さに引け目と劣等感を感じるのみである。コツコツ時間をかけて、やるべきをやっても結果ほとんど変わらないという悔しさが虚しく残る。

12月23日(土)

原因はよく分からないが、何とも急にやる気のなさ、脱力感が出てきた。何となく何処かに逃げて行きたい気持ち。これって気持ちの中で病的な何かが始まったのだろうか。精神的な不快感を感じる時、不満を整理していると、気持ちがどこか歪んでくるような予感を覚えてしまう。自分の行動の虚しさ、意味のなさ、無駄感覚、劣等感、それなりに動いていても、何だったのかという無駄感覚。外部から判断して、効果のなさ。見下された感覚などとして感じてしまうと、精神的病に拍車がかかりそうだ。

12月24日(日)

毎日こんな事、書いたり考えたりする事自体が病気だと思えるが、毎日、毎回、何度でも考える事だ。この状態がいつまで続くのだろうか。今後どの様になって行くのか。当然、良くなって行くのか、どこまで落ち込んで行くのか。自分の現状は果てしなくラッキーだっと解釈しなくてはならない。当然、もっともっと酷い状態はあり得る事で、現状はとても運に恵まれているという解釈をすべきだと思う。常に自分にそう言い聞かせるべきだと思う。でも残念ながら、難しい様だ。現状の悪さしか見えてこない。確かに現状こそ自分が様々に試されている試練の場なのだと思う。ですからこの状態は逃げることも誤魔化すことも出来ないと思う。そこで、この試練の場に半年も拘束されなくてならないものなのだろうか。と、自分で勘ぐってしまう。で、その半年は自分にとってとても大きなダメージになりやしないかという不安であり、申し訳ないが疑問である。だから出来る事なら1日でもいい早く復帰する事がより良い事ではないかという焦りであり、自分なりの要望である。

12月27日(水)

会社で使っているモバイル、サーフェスを何とか立ち直せる事が出来た。DY書込みであるが、今更、若干の記録を整理した。